

2009年 年頭の辞

当社江頭社長の社員向けメッセージです。

本メッセージは、社長から衛星放送により全社員に向けて発信するものです。

全世界の三井住友海上グループの皆さん、新年明けましておめでとうございます。
昨年持株会社を設立し、新たなグループ経営体制をスタートした年でした。本年はグループの改革を加速し、実現する年です。新年にあたり、MSIGの現状と課題を皆さんと共有し、本年の取り組みを進めていきたいと思っております。

1. MSIGの現状

はじめに環境についてお話しします。サブプライム問題に端を発した金融市場の混乱は、リーマンブラザーズの破綻、AIGの実質国有化に至り、未曾有の金融危機に発展しました。市場の回復は当面見込める状況ではありません。

さらに金融市場の混乱は、実体経済に確実に影響を与えています。消費の低迷、生産の縮小、雇用の悪化が急速に進んでいます。

MSIGも金融危機の影響を蒙り、持株会社体制移行後、初めての中間決算は減益となり、2008年度通期の業績見込みについても下方修正をいたしました。

MSIGは、十分な資本を持ち、リスク管理を強化していたこともあり、**財務面で引き続き高い健全性を維持しており、経営の基盤に心配はありません。**しかしながら、これまでの延長線では考えられない厳しい環境であることを、全社員が正しく理解し、それぞれの使命を果たすべく、自ら考えて業務に取り組んでいくことが重要です。

2. 2009年度の抱負 ~ニューチャレンジ10の実現に向けて~

さて、今年の4月にはニューチャレンジ10の3年目が始まります。**これまで築き上げたものを土台とし、2010年に向け飛躍する年です。絶え間ない品質向上、信頼の獲得、それによる成長の実現を基本戦略とし、グループ各社は自らの課題に真正面から取り組み、また「機動的な市場対応」を実践していただきたい。**

本年はグループ戦略として、グループ全体最適に向けた取組みを強力に推し進めます。**1つは「経営資源の最適配分」です。**グループとして経営資源を成長分野にシフトして有効活用し、グループの成長力を高めます。**2つ目はグループ・シナジーの追求です。**事務・システム、コールセンターなどの分野では、グループの経営資源を共有し、同時に、そこで働く人の能力・意欲の向上と高品質なサービスの提供を実現して、効果的かつ効率的な運営を図っ

ていきます。

また、グループ全体で一丸となり目標に向かって取り組んでいくためには、組織としてのコミュニケーションを強化し、**社員がハツラツと働く環境をつくることも大切なことです。**新年にあたり、MSIGの経営理念・行動憲章を振り返り、MSIGそして、社員一人ひとりの、使命・価値観について組織単位で話し合い、確認してください。

つぎに、海上社の取組みについて2点申し上げたいと思います。

1つ目は、これまでの取組みで築き上げてきた「品質」「信頼」を活かし、トップラインとボトムラインの3月末目標を達成することです。製造業では軒並み売上げ減少に直面し、原価引き下げや人件費の削減など、必死の努力を始めています。また、売上高が前年から10%以上減少するとの見通しを発表している企業もあります。このような厳しい環境のなかにおいても、**当社のようなサービス産業が収益をあげるためには、トップラインの確保が特に重要です。**製造業の売上高にあたる正味収入保険料は、「損害率」「保険引受利益」さらには「運用資金」にも大きな影響を与えることを再認識してください。

去年は、全社員がトップラインの拡大に向けて、9月を反転の月とし取り組み、12月も最後まで頑張ってもらいましたが、未だマーケット比優位とは言えない状況です。これまでの取組みをさらに加速し、自動車を最重点項目とし、損保・生保ともに3月末をきちんと仕上げ、4月を迎えましょう。

2つ目は、イノベーションの実現と品質向上の確実な実践による、さらなる品質向上の実現です。

当社は、この2年間、社員・代理店・お客さまの声を聞き、経営資源を先行投資し、イノベーションを推進してきました。今年は、**4つのイノベーションを中心とした新たな仕組み・業務プロセスを活かし、その効果を着実に上げていく、「実践の年」です。**2010年に向け、私達がやるべきことは明らかになっています。社員・代理店が知恵を絞り、これまで取り組んできたことを着実に進捗させ、やり遂げることで、イノベーションは実現します。そして、**当社は「高い品質」「新しい価値」を持つ会社としてお客さまに認められ、成長していくのです。**

ニューチャレンジ10では、「品質」「信頼」「成長」のスパイラルを描くことで成長を実現することを目指し、着実にその取組みを進めてきました。「品質の向上」と「成長」は決してトレードオフの関係ではないことを改めて確認し、自信を持って進んでいってください。

3. 最後に

現在の社会情勢、金融市場の動向は、未だ先行き不透明で厳しい環境が続き、一瞬足りとも気を抜くことはできません。しかし、**当社には、これまでの取組みで築き上げてきた「品質」そして「お客さまの信頼」があります。このピンチはMSIGにとっては大きなチャンスなのです。**

今まで取り組んできたこと、そしてこれから取り組んでいくことに、揺るぎない自信を持って、ニューチャレンジ10の実現に向け、全社員が一丸となり突き進んでいきましょう。最後になりましたが、皆さん、そしてご家族の皆さまのご健勝とお幸せとご活躍を祈って、私の年頭のメッセージといたします。

以上